

おつき・ふくしの花だより

第15号

平成29年8月1日

【発行】

大月地区社会福祉協議会

会長 小宮 文男

- 目次** 表紙 ▶ 会長就任あいさつ P 2 ▶ H28 事業・決算報告 / H29 予算と事業計画
P 3 ▶ H28 赤い羽根共同募金の報告 P 4 ▶ いきいきサロン情報 / まちに咲く小さいようで大きな花

自分の住むまちのこと、

地域住民みんなで考えていきましょう！



▲福祉懇談会の様子 - 参加者みんなで地域の課題やこれからについて話し合い、グループごとに発表しました

会長就任あいさつ

大月地区社会福祉協議会 会長 小宮 文男

平成29年度大月地区社会福祉協議会の役員会が4月22日に開催され、会長に再任されることとなりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、平成27年度より2年間、私達の大月地区社会福祉協議会は、発足以来重点項目として取り組んでいる広報誌の発行や研修会等を実施し、活動内容をご理解頂くことができるよう努めてまいりました。

一方、国レベルでは、少子高齢人口減社会が進む中において、地域包括ケアシステムの構築を推進するなど、福祉施策は目まぐるしく変化しています。そして、これらの施策を見ると、「地域での支え合い、助けあい」を中心とした取り組みが必要であることが鮮明に打ち出されており、私たちが進めてきた活動が、そのまま直結するものでもあると感じています。

このことから、私達の大月地区社会福祉協議会は、今まで以上に、「地域での支え合い、助けあい」が推進できるよう、役員会等で協議し、事業を進めてまいりたいと考えております。

どうか、地域の皆様の、更なるご支援・ご協力を頂けますよう、お願い申し上げます。大月地区社会福祉協議会の会長就任にあたり、ご挨拶とさせていただきます。



◎平成28年度 大月地区社協では、いきいきサロン情報連絡会と住民福祉懇談会を実施するなど、これからの大月地区の福祉や地域づくりについて話し合う機会をつくりました。

平成28年度 大月地区社会福祉協議会 事業報告と収支決算について

●事業報告

- 住民福祉懇談会（研修会） **多くの方にご協力いただき、ありがとうございました！**
 - ・地域住民をはじめ、民生委員児童委員、ボランティアや老人クラブ、自治会等福祉関係者が一堂に会し、日頃の取り組みやこれからの地域活動について、住民同士が意見を交わす場として、住民福祉懇談会を開催しました。
- 広報発行（年2回）・・・第13号（9月）／第14号（1月）
- 赤い羽根共同募金運動・・・大月東小3年生とのプラントーづくり、大口依頼と募金箱設置
- ふれあい・いきいきサロン推進（いきいきサロン情報連絡会）
 - ・・・各地区で実施している「いきいきサロン」の課題を共有することや未設置地区への働きかけを目的に情報連絡会を実施しました。
- 理事会（年4回）／役員会（年2回）
- 市社協事業への協力・・・ツキフェス16・地域福祉推進大会・ふれあい福祉バザー等

●**決算報告**（赤字で記載の会費及び共同募金収入は、市社協及び共同募金会大月市支会へ納付する
1,633,487円と配分金として2地区にそれぞれ10万円ずつ配分されるものとなっています。）

【収入】

科目	金額
会費	669,000
共同募金	1,164,487
地区社協活動費	133,800
バザー配分金	23,000
助成金	100,000
雑収入	9
繰越金	51,324
合計	2,141,620

●収入総額 2,141,620円

●支出総額 2,018,396円

差引残額の123,224円が翌年度に繰り越されます。

【支出】

科目	金額
事務費	12,550
会議費	7,800
通信運搬費	4,124
消耗品費	626
事業費	171,927
福祉推進費	107,805
研修費	2,400
広報費	61,722
納付金	1,633,487
配分金(沢井・富士見台)	200,000
雑費	432
合計	2,018,396

平成29年度 大月地区社会福祉協議会 事業計画と収支予算について

●収支予算

【収入】

科目	金額
会費	669,000
共同募金	1,170,000
地区社協活動費	133,800
バザー配分金	23,000
助成金	100,000
繰越金	123,224
合計	2,219,024



【支出】

科目	金額
事務費	34,500
会議費	10,000
通信運搬費	6,500
消耗品費	15,000
使用料	3,000
事業費	270,000
福祉推進費	160,000
研修費	20,000
広報費	90,000
納付金	1,639,000
配分金(駒橋・御太刀)	200,000
雑費	75,524
合計	2,219,024

●事業計画

◎重点計画

- 地区社協研修会の開催
- ボランティアの育成、組織の確立（含、お助け隊の活動）
- ふれあい・いきいきサロンの推進
- 見守り活動への取り組み ●広報紙の発行

●市社協事業

・ツキフェス17（H29.10.28 土曜日 / 総合体育館）・地域福祉推進大会（H29.11.25 土曜日 / 市民会館）・ふれあい福祉バザー等（H29.12.10 日曜日 / 市民会館）

平成28年度赤い羽根共同募金運動報告

「じぶんの町を良くするしくみ」「地域をつくる市民を応援する共同募金」をスローガンに、本年度も企業等法人からの大口募金依頼と募金箱設置を行う中で運動を展開しました。多くの方々のご協力により、964,487円の募金を頂きました。

共同募金運動に、ご協力いただきましたすべての皆様に、深く感謝申し上げます。

平成28年度にご協力頂いた募金は、平成29年度の事業に配分され、地域の老人憩いの家の整備（今年度は、駒橋支部と御太刀支部）ふれあい・いきいきサロン等の事業費として充てられます。ご協力ありがとうございました！

また、ご報告が遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。

平成29年度もよろしくお願いいたします。



多くの浄財をありがたくいただきました！

○実績報告（大口・募金箱設置）

●個人、法人、企業等からの募金実績額

実績額合計 234,000円

(有)コタカ電化／はちすか整形外科クリニック／進士歯科医院／都留信用組合大月支店／遠藤歯科医院／岡歯科医院／すずき整形外科医院／(有)山口商事／JAクレイン大月支店／布施歯科医院／木村屋／松葉／森屋鮎／古民家麵所かつら／濱野屋ティートラスト(有)／稚枝子おおつきクリニック／広明堂薬局／白川花店／星野税理士事務所／干潟歯科医院／堀田医院／(株)渡辺商店／安留薬局／(株)誠実堂／小沢商店／(株)相馬工業／佐藤歯科クリニック／大月調剤薬局／(有)大都留清掃社／(株)まもかーる大月店／花咲カントリー倶楽部

●法人、企業等募金箱設置協力における実績額

実績額合計 68,887円

(有)コタカ電化／デイリーやまざき大月桂川店／はちすか整形外科クリニック／進士歯科医院／都留信用組合大月支店／遠藤歯科医院／岡歯科医院／すずき整形外科医院／山梨スポーツ(株)／かあちゃん／居酒屋いけがわ／スナックV／JAクレイン大月支店／富士厚生クリニック／布施歯科医院／デイリーやまざき大月駅前店／月カフェ／濱野屋ティートラスト(有)／森屋鮎／古民家麵処かつら／大月市観光協会／稚枝子おおつきクリニック／広明堂薬局／白川花店／大商協ホール／堀田医院／松葉／小林青果／スナック里枝／安留薬局／(株)誠実堂／干潟歯科医院／吉田屋手打うどん店／佐藤歯科クリニック／花咲カントリー倶楽部(株)

(敬称略・順不同)

○各支部ごとの実績額

(単位：円)

地区	実績額	地区	実績額
駒橋	106,000	下花咲	57,500
御太刀	169,000	上花咲	37,500
大月	217,500	富士見台	49,100
沢井	25,000	合計	661,600

*大口募金と設置募金箱の金額を除いた額で記載しております。

いきいきサロン富士見台

開始して4年目、毎回サロンでのオープニングはラジオ体操とストレッチ、何時までも元気で若々しくいたいのので、体を動かすことの必要性や方法・効果等説明を交えて行います。

年間の大きな行事は、1月は地域でのどんどん焼きに合わせて皆で腕自慢を競い合って艶々の紅白のお団子を作ります。昼は正月でも食べる機会が少なくなったお汁粉をみんなで作って労をねぎらいお喋りが何時までも続きます。どんどん焼きでは200個以上ものお団子を男性たちが網に乗せて焼いて手伝ってくれます。「ごふうさんだよ、風邪ひかないように」と参加者に振る舞い、賑やかに盛り上げ、華を添えます。年1回の日帰りバス旅行（今年は9月）では、箱根路ではルネ・ラリック美術館・プリンスホテルでのランチ・とらや工場で竹林に囲まれた庭園で清々しい空気の中を散策する等、小さな秋を捜しに行きます。3月はほうとうを作って昼食会、年度を振り返り、来年は何をしようかと。今年は日にちと集金の方法を検討しました。

私たちのサロンは、「参加者が出来ることをする！」をモットーに、会場の2階まで階段昇降したり、買い物や会場の準備等今できることを続けることはリハビリをしていること、ボランティアは「他人の為ではない。自分の為」と行って行っています。地域で、高齢者が元気で共に支え合いながら齢を重ね、仲間を気遣いながら絆を深められていけばいい！「サロンに行って良かったよう」と思えるような、またそう思われるようなサロンを目指していきたいと思います。



▲みんなでお団子づくり！

まちに咲く小さいようで大きな花 「おれの孫!!」

大月地区在住の金沢直平さんは、子どもが大好きで、7～8年前より、朝の散歩時、子どもたちに野に咲く花を積んであげ、男の子には「ポレット」、女の子には「ミシェール」と言って渡しています。この渡し方を疑問に思い尋ねてみると、『フランス映画「禁じられた遊び」に登場する少女と少年の名前で、将来子どもたちがこの映画を見てくれたらうれしいので』と笑顔でおっしゃっていました。また、最近では、子どもたちと遊んだりもするようで、『子どもたちが孫のように可愛く、元気なうちは、いつまでも遊んであげたい』と語っていました。

近年、地域における「福祉教育」の大切さが提唱される中において、地域の子どもとふれ合う大切さを感じさせられるとともに、このような何気ないことが積み重なり、地域に必要とされる「支えあい・助けあい」の花がパッと咲いていくのではないかと考えさせられました。

編集後記

今年度の大月地区社会福祉協議会の理事が、変わり決定いたしました。会長と副会長は昨年度に引き続きとなりました。よろしく願いいたします。また、小宮会長が、大月市社会福祉協議会の副会長という大変な重職に就任されまして、これからの活動になります。いろいろとご指導をいただきながら、今まで以上に皆様方会員の近くにある、地区社協となりますよう努力いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。以前にも、申し述べさせていただきましたが、双方向の関係をぜひとも作っていただきたいと思います。身近な出来事や疑問に思うことがございましたら、大月市社会福祉協議会の大月地区担当の蔦木さんあて（23-2001）にご連絡を頂けますよう、宜しく願い致します。
（文責・小俣公司）